

一般社団法人日本感染症学会

平成 31 年度事業計画

事業計画

1. 感染症に対する調査および研究ならびにこれらの援助、今年度の優秀業績の表彰
2. 感染症に関する学術講演の開催
 - ・2019年4月4日～4月6日の3日間、愛知県・名古屋国際会議場において、第93回日本感染症学会学術講演会（会長・三嶋廣繁）開催予定。
 - ・2019年10月16日～18日の3日間、宮城県・仙台国際センターにおいて、第68回東日本地方会学術集会（会長・金光敬二）開催予定。
 - ・2019年11月7日～9日の3日間、静岡県・アクトシティ浜松において、第62回中日本地方会学術集会（会長・矢野邦夫）および第89回西日本地方会学術集会（会長・石田直）開催予定。
3. 感染症に関する学術図書の刊行

感染症学雑誌	刊行回数	隔月 A4 (6回)	部数：11,300部	頁数約 100頁
学術講演会プログラム講演抄録集			部数：12,000部	
Journal of Infection and Chemotherapy	刊行回数	隔月 A4 国際版 (2号合本)		頁数約 140頁
		毎月オンラインジャーナル		

地方会学術集会プログラムを感染症学雑誌に掲載
4. 専門医制度
 - ・第22回感染症専門医資格認定試験を9月に実施する。
 - ・認定指導医、認定研修施設を募集する。
 - ・指導医講習会を第93回日本感染症学会学術講演会、第68回東日本地方会学術集会、第62回中日本地方会学術集会、第89回西日本地方会学術集会に於いて実施する。
 - ・感染症専門医を目指す若手医師を対象としたアドバンスト・サマースクール、初期研修医を対象としたベーシックスクールを開催する。
 - ・会員向け「感染症アトラス」を公開する。
 - ・第26回～第28回症例から学ぶ感染症セミナーを開催する。
5. 提言・ガイド・ガイドライン
 - ・JAID/JSC 感染症治療ガイド2019を刊行する。
 - ・MRSA 感染症の治療ガイドラインの改訂を行う。
 - ・東京オリンピック・パラリンピック2020で懸念される感染症-症状からアプローチするクイック・リファレンス-を作成する。
6. 第2回臨床研究促進助成事業を行う。
7. 男女共同参画推進委員会において学術講演会時等での企画を検討する。
8. 外来抗菌薬適正使用調査委員会のアンケート調査報告を雑誌に掲載する。（日本化学療法学会合同）
9. 新型インフルエンザの診療に関する研修を日本呼吸器学会と合同で行う。
10. 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業に参加する（継続）。（皮膚科および呼吸器）
11. 三学会合同リネゾリド適正使用委員会を開催する（継続）。
12. ICD 制度協議会に加盟する（継続）。
13. 認定臨床微生物検査技師制度協議会および感染制御認定臨床微生物検査技師制度協議会に加盟する（継続）。
14. 日本微生物学連盟に加盟する（継続）。
15. 予防接種推進専門協議会に加盟する（継続）。
16. 内科系学会社会保険連合に加盟する（継続）。
17. 一般社団法人日本医療安全調査機構に加盟する（継続）。
18. 一般社団法人医療安全全国行動に加盟する（継続）。
19. 東京オリンピック2020に係る救急災害医療体制検討合同委員会に加盟する（継続）。
20. 日本医学会、日本医学会連合に評議員および連絡員を派遣し、医学発展のために各種問題につき相互に連絡強調する。
21. 関係学術団体との連絡協議